

■ 『平家物語』 「忠度の都落ち」 ルーブリック例

この資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 〔1〕ア	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 〔1〕イエ	・軍記物語の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。	・軍記物語の文章の特徴について理解している。	・軍記物語の文章の特徴について理解していない。
	③文章の構成 〔1〕ウ	・本文の構成を意識しながらあらすじを把握し、説明している。	・本文の構成を意識しながらあらすじを把握している。	・本文の構成を意識しながらあらすじを把握していない。
	④和漢混交文 〔2〕ア	・和漢混交文について理解し、説明している。	・和漢混交文について理解している。	・和漢混交文について理解していない。
	⑤文法理解 〔2〕イ	・同形の語句について文法事項を理解して識別し、さらに本文で使用されている以外の別の例の知識を得ている。 ・音便について理解し、説明している。	・同形の語句について文法事項を理解して識別している。 ・音便について理解している。	・同形の語句について文法事項を理解して識別していない。 ・音便について理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読〔1〕アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取り、根拠とともに説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取っている。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・忠度のおかれた状況および俊成を訪ねてきた理由を読み取っていない。
	⑦表現の特色の理解 読〔1〕ウ	・忠度が自作の和歌に執心する心情と、俊成の忠度に対する態度を、本文のさまざまな表現を味わいながら読み取り、説明している。	・忠度が自作の和歌に執心する心情と、俊成の忠度に対する態度を読み取っている。	・忠度が自作の和歌に執心する心情と、俊成の忠度に対する態度を読み取っていない。
	⑧考えの形成 読〔1〕カ	・「その後、世静まつて」以降の記述に表れている語り手の忠度に対する心情を読み取り、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「その後、世静まつて」以降の記述に表れている語り手の忠度に対する心情を読み取っている。	・「その後、世静まつて」以降の記述に表れている語り手の忠度に対する心情を読み取っていない。

<p>主体的に 学習に取り 組む態度</p>	<p>⑨考察・発表</p>	<p>・俊成と忠度の人物像や、戦乱の世における和歌を通じた二人の交流について文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。</p>	<p>・俊成と忠度の人物像や、戦乱の世における和歌を通じた二人の交流について文章にまとめようとしている。</p>	<p>・俊成と忠度の人物像や、戦乱の世における和歌を通じた二人の交流について文章にまとめようとしていない。</p>
--------------------------------	---------------	---	--	---

■ [言語活動] 『忠度の都落ち』を読み比べる」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 〔1〕ア	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文学的知識 〔1〕イ	・異本について知識を得、概要を説明している。	・異本について知識を得ている。	・異本について知識を得ていない。
	③文の照応 〔1〕ウ	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解し、説明している。	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解している。	・文の成分の順序や照応に着目し、内容を正確に理解していない。
	④表現技法 〔1〕エ	・異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解し、その内容を説明している。	・異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解している。	・異なる古文の、それぞれの表現の特色について理解していない。
	⑤文化の理解 〔2〕ア	・複数の文章に表れたものの見方や考え方について理解を深め、説明している。	・複数の文章に表れたものの見方や考え方について理解している。	・複数の文章に表れたものの見方や考え方について理解していない。
	⑥文法理解 〔2〕イ	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解し、さらに本文中で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解している。	・本文中に使用されている語についての文法事項を理解していない。
思考・判断・表現	⑦表現の特色の理解 読〔1〕ウ	・「覚一本」の表現上の特徴について整理し、説明している。	・「覚一本」の表現上の特徴について整理している。	・「覚一本」の表現上の特徴について整理していない。
	⑧他の作品との関係 読〔1〕エ	・「覚一本」「延慶本」のそれぞれについて着目点を決め、その取り上げ方を比較、整理し、発表している。	・「覚一本」「延慶本」のそれぞれについて着目点を決め、その取り上げ方を比較、整理している。	・「覚一本」「延慶本」のそれぞれについて着目点を決め、その取り上げ方を比較、整理していない。
	⑧考えの形成 読〔1〕ク	・「延慶本」と比較して「覚一本」が工夫していると思われる点はどのような点か考察し、それに対する自分の意見や感想を持っている。	・「延慶本」と比較して「覚一本」が工夫していると思われる点はどのような点か考察している。	・「延慶本」と比較して「覚一本」が工夫していると思われる点はどのような点か考察していない。

<p>主体的に 学習に取り組 む態度</p>	<p>⑨考察・発表</p>	<p>・異本の文章の違いによる表現上の工夫とその効果について自分の考えを文章にまとめ、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。</p>	<p>・異本の文章の違いによる表現上の工夫とその効果について自分の考えを文章にまとめようとしている。</p>	<p>・異本の文章の違いによる表現上の工夫とその効果について自分の考えを文章にまとめようとしていない。</p>
--------------------------------	---------------	---	--	---

■ 『平家物語』「壇の浦の合戦」ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①古文重要語句 (1) ア	・本文中の古文重要語句や用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解している。	・本文中の古文重要語句の意味や用法を理解していない。
	②文章の種類と特徴 (1) イエ	・軍記物語の文章の特徴について理解し、その内容を説明している。 ・教経の奮戦の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握し、説明している。	・軍記物語の文章の特徴について理解している。 ・教経の奮戦の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握している。	・軍記物語の文章の特徴について理解していない。 ・教経の奮戦の様子を表す描写に着目し、その特徴を把握していない。
	③文章の構成 (1) ウ	・本文全体の構成を意識しながらあらすじを把握し、説明している。	・本文全体の構成を意識しながらあらすじを把握している。	・本文全体の構成を意識しながらあらすじを把握していない。
	④和漢混交文 (2) ア	・和漢混交文について理解し、説明している。	・和漢混交文について理解している。	・和漢混交文について理解していない。
	⑤文法理解 (2) イ	・本文中の助動詞の、意味や用法などの文法事項を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や使われ方の知識を得ている。 ・呼応する語句の意味や用法について理解し、説明している。	・本文中の助動詞の、意味や用法などの文法事項を理解している。 ・呼応する語句の意味や用法について理解している。	・本文中の助動詞の、意味や用法などの文法事項を理解していない。 ・呼応する語句の意味や用法について理解していない。
思考・判断・表現	⑥現代語訳・内容把握 読(1) アイ	・現代語訳する際の注意点を踏まえて、文脈や背景に沿った適切な現代語訳をしている。 ・「壇の浦の合戦」が源平の戦いにおいてどのような位置づけにあるかを理解し、説明している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳している。 ・「壇の浦の合戦」が源平の戦いにおいてどのような位置づけにあるかを理解している。	・現代語訳する際の注意点を踏まえて本文を逐語訳していない。 ・「壇の浦の合戦」が源平の戦いにおいてどのような位置づけにあるかを理解していない。
	⑦文章の展開の理解 読(1) ウ	・知盛の発言や、それに対する教経の捉え方に着目し、知盛と教経それぞれの心情と人物像を読み取り、他者に説明している。	・知盛の発言や、それに対する教経の捉え方に着目し、知盛と教経それぞれの心情と人物像を読み取っている。	・知盛の発言や、それに対する教経の捉え方に着目し、知盛と教経それぞれの心情と人物像を読み取っていない。

	<p>⑧考えの形成 読(1)力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「見るべきほどのことは見つ…」の言葉にはどのような思いが込められているかを考え、それに対する自分の意見や感想を持っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「見るべきほどのことは見つ…」の言葉にはどのような思いが込められているかを考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「見るべきほどのことは見つ…」の言葉にはどのような思いが込められているかを考えていない。
<p>主体的に 学習に取り組む 態度</p>	<p>⑨考察・発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『平家物語』学習のまとめとして、「忠度の都落ち」「壇の浦の合戦」で登場人物が死に直面した際の心情について、考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 ・『建礼門院右京大夫集』の作者の立場を確認し、視点の違いによる描かれ方の違いについて考えを文章にまとめるとともに、発表や討論を通して自分の考えをさらに深めようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『平家物語』学習のまとめとして、「忠度の都落ち」「壇の浦の合戦」で登場人物が死に直面した際の心情について、考えを文章にまとめようとしている。 ・『建礼門院右京大夫集』の作者の立場を確認し、視点の違いによる描かれ方の違いについて考えを文章にまとめようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・『平家物語』学習のまとめとして、「忠度の都落ち」「壇の浦の合戦」で登場人物が死に直面した際の心情について、考えを文章にまとめようとしていない。 ・『建礼門院右京大夫集』の作者の立場を確認し、視点の違いによる描かれ方の違いについて考えを文章にまとめようとしていない。

■ 『文—三編』 「漁父辞」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 (1) ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 (1) エ、(2) エ	・『楚辞』の作品概要と、作者の屈原の生涯の概略、時代背景を理解している。	・作者の屈原と『楚辞』の成立した時代について理解している。	・作者の屈原と『楚辞』の成立した時代について理解していない。
	③句法・書き下し文 (1) アウ、(2) イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読(1) アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・会話文から「漁父」と「屈原」の主張の論点を読み取り、簡潔にまとめている。 ・漁父の行動と「歌」から漁父の考えをつかみ、心境を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・会話文から「漁父」と「屈原」の主張を読み取っている。 ・漁父の行動と「歌」から漁父の考えを読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・会話文から「漁父」と「屈原」の主張を読み取っていない。 ・漁父の行動と「歌」から漁父の考えを読み取っていない。
	⑤表現の特色の理解 読(1) ウ	・用いられている対句や比喻について正しく理解し、その効果について説明している。 ・漁父との会話形式をとることの効果について理解し、その効果について説明している。	・用いられている対句や比喻についておおよそ理解している。 ・漁父との会話形式をとることの効果についておおよそ理解している。	・用いられている対句や比喻について理解していない。 ・漁父との会話形式をとることの効果について理解していない。
	⑥考えの形成 読(1) オキ	・屈原と漁父の生き方について、現代の出来事と関連づけて、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・屈原と漁父の生き方について、自分なりの考えを持つことができている。	・屈原と漁父の生き方について、自分なりの考えを持つことができていない。

<p>主体的に 学習に取り組む 態度</p>	<p>⑦発表・討論</p>	<p>・屈原の生涯について調べるとともに、屈原の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。</p>	<p>・屈原の生涯について調べるとともに、屈原の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしている。</p>	<p>・屈原の生涯について調べるとともに、屈原の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。</p>
--------------------------------	---------------	---	--	---

■ 『文—三編』 「五柳先生伝」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 (1) ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 (1) エ、(2) エ	・『陶淵明集』の作品概要と、作者の陶潜の生涯の概略、時代背景を理解している。	・作者の陶潜と『陶淵明集』の成立した時代について理解している。	・作者の陶潜と『陶淵明集』の成立した時代について理解していない。
	③句法・書き下し文 (1) アウ、(2) イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読(1) アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・五柳先生の行動とそこからつかめる人物像を、根拠を明確にして理解している。 ・「五柳先生伝」が陶潜の理想の生き方を表現したものであること、またその理想の生き方の内容を正しく理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・五柳先生の行動に注目して、人物像を理解している。 ・「五柳先生伝」に描かれた理想の生き方について理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・五柳先生の行動に注目して、人物像を理解していない。 ・「五柳先生伝」に描かれた理想の生き方について理解していない。
	⑤表現の特色の理解 読(1) ウ	・本文の文体・表現の特徴を正確につかみ、その効果について確認し、理解している。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいる。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいない。
	⑥考えの形成 読(1) オキ	・「五柳先生伝」に描かれた陶潜の理想とする生き方について、現代の出来事と関連づけて、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・「五柳先生伝」に描かれた陶潜の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができている。	・「五柳先生伝」に描かれた陶潜の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができていない。

<p>主体的に 学習に取り組む 態度</p>	<p>⑦発表・討論</p>	<p>・陶潜の生涯について調べるとともに、隠遁し田園詩人として生きた陶潜の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。</p>	<p>・陶潜の生涯について調べるとともに、隠遁し田園詩人として生きた陶潜の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしている。</p>	<p>・陶潜の生涯について調べるとともに、隠遁し田園詩人として生きた陶潜の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。</p>
--------------------------------	---------------	--	---	--

■ 『文—三編』 「春夜宴桃李園序」 ルーブリック例

観点		A 十分満足できる	B おおむね満足できる	C 努力を要する
知識・技能	①漢字の意味 (1) ア	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解し、さらに本文で使用されている以外の別の意味や用法の知識を得ている。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解している。	・本文中の漢字の意味や成り立ち、用法を理解していない。
	②作品理解 (1) エ、(2) エ	・作者の李白の生涯とその作品について理解している。	・作者の李白とその作品について理解している。	・作者の李白とその作品について理解していない。
	③句法・書き下し文 (1) アウ、(2) イ	・訓点に従って漢文を読み、正確に書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解し、その内容を説明している。	・訓点に従って漢文を読み、書き下し文に直している。 ・句法の意味・用法を理解している。	・訓点に従って漢文を読んでおらず、書き下し文に直していない。 ・句法の意味・用法を理解していない。
思考・判断・表現	④現代語訳・内容把握 読(1) アイ	・文法事項等を踏まえた上で、文脈に沿った適切な現代語訳をしている。 ・段落ごとに要点をまとめ、李白の人生観が表れた本文の展開を正確に把握している。 ・李白の人生観を、本文に即して正確に理解している。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしている。 ・段落ごとに要点をまとめ、本文の展開をおおよそつかんでいる。 ・本文の内容をもとに、李白の人生観をおおよそ読み取っている。	・文法事項等を踏まえて逐語訳をしていない。 ・段落ごとに要点をまとめ、本文の展開をつかんでいない。 ・本文の内容をもとに、李白の人生観を読み取っていない。
	⑤表現の特色の理解 読(1) ウ	・本文の文体・表現の特徴を正確につかみ、その効果について確認し、理解している。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいる。	・本文の文体・表現の特徴をつかんでいない。
	⑥考えの形成 読(1) オキ	・「春夜宴桃李園序」に描かれた李白の理想とする生き方について、現代の出来事と関連づけて、自分自身の考えを深めるとともに、その内容を説明している。	・「春夜宴桃李園序」に描かれた李白の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができている。	・「春夜宴桃李園序」に描かれた李白の理想とする生き方について、自分なりの考えを持つことができている。

<p>主体的に 学習に取り組む 態度</p>	<p>⑦発表・討論</p>	<p>・李白の生涯について調べるとともに、李白の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表し、さらに討論などを通して自分の考えを深めようとしている。</p>	<p>・李白の生涯について調べるとともに、李白の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしている。</p>	<p>・李白の生涯について調べるとともに、李白の生き方についてどう考えるか自分の考えをまとめ、発表しようとしていない。</p>
--------------------------------	---------------	--	--	---